

ドローン専門エンジニア育成機関  
JUAVAC  
ドローンエキスパートアカデミー  
青森校

2018年1月15日 弘前に開校！

公共インフラの維持・管理の分野において期待される  
ドローンの操縦技術と専門技術を学べるスクール

日本国内の橋梁・トンネルなど社会インフラの老朽化が急速に進む一方で、その点検は安全面・コスト面・技術面において課題が山積しています。これら直面する課題にドローン（無人航空機、UAV）の一刻も早い導入が期待されています。従来のインフラメンテナンスは人間の手による点検が一般的で、そのためには足場を組むためのコストや時間が必要でしたが、これをドローンで行うことで、それまでかかっていた膨大な予算と期間を減らすことができる上に、人間が踏み込みにくい場所まで確認することができるため、より精密な検査が可能となります。こうしたインフラメンテナンスの分野でドローンの活用を広げるためには、ドローンの操縦ができるだけでなく、非破壊検査の専門知識を同時にあわせ持つ技術者が必要です。そこでJUAVAC 1は、ドローンを操縦できる技術と、インフラメンテナンスに必要な専門知識の両方を学ぶことのできるスクール「JUAVACドローンエキスパートアカデミー」を開校しました。

この度、1月15日に開校する「JUAVACドローンエキスパートアカデミー青森校」は、全国で7校目になるJUAVAC認定校です。運営は、青森県の店舗造りのトータルプランナー・店舗設計・設備機器施工会社である有限会社エムシステム 2（本社：青森県弘前市）が行います。

（次ページにつづく）

- 1 JUAVAC（一般社団法人日本UAV利用促進協議会）  
<http://www.juavac-droneschool.jp/>
- 2 有限会社エムシステム  
<http://www.msystem.jp>



リリースについて  
お問い合わせ先

JUAVACドローンエキスパートアカデミー青森校（有限会社エムシステム）  
担当 / 平山  
TEL：0172-80-9321 drone@msystem.jp

**JUAVAC ドローンエキスパートアカデミー青森校****概要**

JUAVACドローンエキスパートアカデミーはドローンの操縦と、それを活かした専門分野の技術を習得できるスクールです。航空法により、屋外でドローンを操縦、飛行するためには、飛行場所により国土交通省への飛行許可申請が必要です。申請内容には10時間のフライトが義務付けられていますが、当校では高精度のフライト技術習得に加えて、飛行での注意点や安全性、気象学や電波法など、安全な操縦に大切なことを座学で習得することができます。

さらに、より専門的な分野として「測量基本技術コース」や、インフラメンテナンスに特化した「非破壊検査基本技術コース」など、実践型のカリキュラムを提供していきます。履修後は、JUAVAC認定のライセンスを取得できます。

現在、ドローンスクールは全国各地にたくさん開設されています。しかし、高度なフライト技術だけでなく、専門技術も同時に習得できるスクールは決して多くはありません。中でも、「非破壊検査基本技術」を学べるのは、全国でもJUAVACドローンエキスパートアカデミーだけ（2017年4月現在）

当スクールでは、「ドローンの操縦技術を社会貢献へ活かす」ことに価値を置き、特に需要が見込まれている社会インフラの維持や管理にフォーカスした専門技術を習得することが可能です。

**イベントのご案内****・西目屋村災害協定締結式**

この度、JUAVACドローンエキスパートアカデミー青森校と西目屋村は、村の災害時の無人航空機（ドローン）の運用に関する協定締結を行うこととなりました。

風水害や地震など災害時における被災現場の情報収集力を向上させるため、人が容易に立ち入れない場所の動画や写真をドローンで撮影し、災害状況が把握できる地図の作成などに協力します。

日時：平成30年2月20日（火）9：00～

会場：西目屋村役場 村長室

住所：青森県中津軽郡西目屋村大字田代字稲元144

メディア関係者の皆様におかれましては、是非本件につきましてのご取材並びにご掲載のご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

**本プレスリリースについてのお問い合わせ先**

団体名：JUAVACドローンエキスパートアカデミー青森校  
所在地：青森県弘前市茂森新町3-1-11（有限会社エムシステム）  
連絡先：0172-80-9321（FAX0172-88-5234）  
担当：平山  
メール：drone@msystem.jp